

会 議 録

会議の名称	第9回 長瀬町学校のあり方検討委員会
開催日時	令和4年1月12日(水) 午後1時30分～午後2時05分
開催場所	長瀬町役場3階 大会議室
出席者	委員13名、事務局4名
欠席者	委員3名
会議の内容	1 開会 2 委員長あいさつ 3 議事 (1) 今後の望ましい学校教育のあり方について (答申) (2) 協議を終えての感想 4 事務連絡 5 閉会
会議の公開又は非公開	公開
非公開理由	—
傍聴人の数	0名
発言の内容	別紙「審議内容」のとおり
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第9回長瀬町学校のあり方検討委員会次第</li> <li>・ 今後の望ましい学校教育のあり方について 答申 (写)</li> </ul>
事務局	教育総務担当
会議録の作成方針	<input checked="" type="checkbox"/> 要点記録
その他の必要事項	

審 議 内 容 (発言者、発言内容、審議経過、結論等)

1 開会 (事務局)

2 委員長あいさつ (委員長)

3 議事

(1) 今後の望ましい学校教育のあり方について (答申)

委員長) 令和2年10月14日に、教育委員会から望ましい学校教育のあり方について、諮問がありました。本検討委員会で協議を重ねてきた内容がまとまりましたので、私から教育長に答申と報告書を渡したいと思います。

振り返ると令和2年7月17日に第1回検討委員会を開催してから本日までの2年間、全9回お世話になりました。各委員さんにおかれましては、保護者や町民アンケートの作成や結果の分析、実際に各小・中学校を訪問し、現状を見た感想などを踏まえ答申ができました。それでは、教育長さんに答申を渡したいと思います。

[委員長から教育長へ答申を朗読し手渡す]

今後の望ましい学校教育のあり方について [答申]

令和2年10月14日付け、長教委第327号で諮問のありました、「今後の望ましい学校教育のあり方について」、当検討委員会で慎重に検討した結果、下記の意見を付して答申します。

- 1 長瀬町における児童生徒数の将来推定や現在の学校間における学習環境の差を踏まえると学校規模を適正化し、一定規模の児童生徒集団の中で、多様な考えに触れ、切磋琢磨し合うことで、心身の豊かさが育まれる教育環境が望ましい。
- 2 上記を実現するため、小中一貫教育の導入を提言する。これは、学校、地域の魅力化及び老朽化した校舎等の建替費用の軽減や経費の効率化にも資すると考える。第二小学校においては、小規模化が著しく、早急に対応する必要があるが、小中一貫教育の導入には一定の期間を要するため、早期の小学校統合を提言する。

委員長) 今後、教育委員会や町で検討していただきながら、これを効率よく活用していただいて、進めていただければと思います。お願いいたします。

## (2) 協議を終えての感想

委員長) 先ほど教育長に答申を手渡すことができました。このあり方検討委員会は、本日の会議が最後の会議となります。この委員会で2年にわたり、今後の学校のあり方について検討を重ね答申として報告することができました。最後にみなさんから、委員を務めたことへの感想をいただきたいと思います。この委員会に参加しての感想、自分のやってきた中での感想などを話していただければありがたいと思います。

委員) この会議で重要な決定のメンバーに加われたということを非常にありがたく思います。今回、答申ということで、一つの結論、方向性にたどり着いたわけなのですが、これがゴールではなくて、ここから新しいスタートが始まるという気がいたします。何年か経った後に、あの時の方向性がよかったな、結果として長瀬町として良い学校の姿ができたなと思えるように学校としても準備をしてまいりたいと思います。ありがとうございました。

委員) 子どもたちのために色々ご審議いただきありがとうございました。本日の答申を基に、今後、長瀬町として計画を立てていくと思うのですけれども、子どもたちにとって大きく環境が変わることになると思います。これから教育委員会と連携しながら子どもたちが、より良い成長ができるよう努めてまいりたいと思います。ありがとうございました。

委員) 2年間大変お世話になりました。アンケート等で保護者・住民全体の意見を聞いて、それをここで話し合っ、結論が出たということで、ぜひ、この結果が長瀬町の発展に影響していけば良いなと思います。ありがとうございました。

委員) 2年間お世話になりました。今回の答申については、皆さんの意見がとても詰まったものになっておりまして、子ども達のために活かしていただいて、よりよい長瀬町の教育環境を作っていただければと思いますので、今後ともよろしくお願いいたします。

委員) 2年間ありがとうございました。なにもわからないところからのスタートで、とても不安ではあったのですが、皆さま方にご協力いただいたり、

とても勉強になりました。ここから、またスタートすることになると思いますので、子どもたちのためによりしくお願いいたします。

委員) 2年間お世話になりました。子どもも今年で中学校を卒業してしまって、町内の学校に関わることがなくなってしまうのですが、近所に小さい子がたくさん引っ越してきて、子どもたちのために、これからの学校生活をより良い生活にさせてあげたいと思って、微力ながら検討委員会に参加させていただきました。これからも、色々よろしくお願ひします。

委員) 2年間大変お世話になりました。ありがとうございました。2年間地域の代表ということで、昔のことを思い出しながら、今回の話し合いに参加させていただきました。反省点としては、色んな話し合いの中で生徒の意見をもっと聞きたかったと個人的に思っています。地域の人たち、先生たちや委員会の人たちの色々な意見を聞いたのですが、生徒の意見がなかったのが、少し寂しかったかなと思います。今後、機会があったら検討していただけたらと思います。アンケートの中で保護者のPTAの負担が多いという結果も出ていたので、PTAの保護者たちとの話し合いをもう少し深められたほうが、より充実した生活が営まれるのではと感じました。もう一つは、今までは、校長先生や教員の方たちが現場で一生懸命働いている補助として、教育委員会があったのかなという感じがしていました。今回の話し合いの中で、生徒たちの生活環境・教育環境を指導するのは、教育委員会なのだろうと再認識しました。教育委員会は、フォローだけではなく、教育環境、方向性、指導などをもっと行ったほうが良い感じがしました。

地域の代表ということで、参加させていただいたのですが、今後、地域の中で生徒たちに、どういうことがしてあげられるのかということのを再認識しましたので、地域の中で生徒たちに補助できるようなことがあれば、参加したいなと思いました。大変長い期間お世話になったわけですが、私も勉強になりました。ありがとうございました。

委員) 2年間、長期にわたりまして、お世話になりました。ありがとうございました。私も地域の代表として検討委員会に参加させていただいたわけですが、委員長さんをはじめ委員の皆様方のおかげで、立派な答申を出すことができました。大変嬉しく思っております。

委員) 長瀬町学校のあり方検討委員会に参加させていただき、御礼申し上げます。長瀬町において、教育に携わる方、地域を代表する方、行政を担う方など、多岐にわたる知見を持たれた方々と議論することができ、加わらせ

ていただきましたとても勉強になりました。長瀬町において、少子高齢化、教育環境の変遷、教育施設の老朽化対策など諸問題を教育委員会の指導をいただきつつ、今回、今後の望ましい学校教育のあり方について、答申に至ったということは、自身が幼児教育に携わる者として、本当に勉強させていただきました。ありがとうございました。

委員) 2年間お世話になりました。今回、答申ということで、これからの方向性というのが出まして、これからもっと大変になっていくと思うので、教育委員会も大変になると思いますが、これからもよろしくお願ひします。お世話になりました。

委員) お世話になりました。2年前にここに来て、色々具体的に考えすぎてしまったが、もう少し大きなところを考えていくということで、委員の皆さんと立派なものが作れたので良かったと思います。ありがとうございました。今日あらためて答申を見て、最後の方にアンケートにいっぱい書いてありますが、これを読むと町民のみなさんがここまで考えていることがわかりますし、検討委員会の人たちに届いていると思うと、また身が引き締まる思いでした。これから、教育委員会等で色々施策を考えていただくと思うのですが、この後の具体的なスケジュールがあれば、わかる範囲で教えていただけたらと思います。

子どもが減っているので、人口の増加を考えていくことが必要なのですが、それは簡単なことではないと思うのですけれども、工場を誘致するか色々考えていただければと思います。近所の人と話をしたりしますと、若い人が住みたくなるような町にすることが大事になると思います。非常に難しい問題だと思いますが、よろしくお願ひしたいと思います。

委員) 皆さま、大変お世話になりました。副委員長を仰せつかりまして、委員長の足を引っ張らないようにというのが精一杯でしたけれども、無事にお役目が果たせましてほっとしております。自分の仕事との関係を考えますと、答申として公表するわけですね。それでやっにご父兄に対してこうなるんだよということが言えるのがすごい喜びです。

今までは、そうだよ、大変だよ、どうなっちゃうのかねって、本当は知っているんですけど、そうしか言えなかったのが、これからは、宣伝していきたいなと思っております。これからの方が、すごく大変なのかなと思いますけれども、しっかり進めていただいて答申に添うような素敵な現実となりますよう、どうぞよろしくお願ひいたします。

委員長) 皆さん色々ありがとうございました。教育長から一言お願いいたします。

〔教育長からお礼のあいさつ〕

教育長) 本日はお忙しい中、学校のあり方検討委員会に参加していただきまして誠にありがとうございます。町の教育行政に対しまして、ご理解とご協力をいただくことに深く感謝申し上げます。ただいま答申をいただきました。そのことに対して一言お礼のあいさつを申し上げさせていただきたいと思っております。

皆さまには、長瀬町学校のあり方検討委員会の委員として、長瀬町における児童・生徒数などの推移を長瀬町の小学校および中学校の将来を展望した学校のあり方について、委員長様をはじめ委員の皆さまには、幅広い見地から検討しご審議をいただきましたことに深く御礼申し上げます。ありがとうございました。

この答申は、町当局および関係各課と連携し、誠実に尊重し、形に表していきたいと思っております。1年で1番寒い時期になりました。委員の皆様方には、お体ご自愛いただきまして、ご健勝にお過ごしいただきますことをお願い申し上げます。簡単でありますがお礼のあいさつとさせていただきます。ありがとうございました。

委員長) 教育長さん、ありがとうございました。皆さん本当にありがとうございました。皆さんのお力添えをいただいたおかげで、委員長を無事終えることができました。子どもさんを持っている方、町に住んでいる方にアンケートを取っていただいて、学校に対する教育というもの、子どもをどういうふうに育てていくんだとか、地元で郷土愛を育てるとか色んなことの中で、仲間に入れていただいて本当によかったと思っております。ありがとうございました。

これですべての議事が終了しましたので、委員長の任務を解かせていただきたいと思います。

#### 4 事務連絡（事務局から）

委員長、進行ありがとうございました。

先ほど、委員から今後のスケジュールについて話が出ておりましたが、教育委員会、町の執行部とこれから協議をしてまいります。協議の際には、

学校のあり方検討委員会の答申と報告書の内容を十分に尊重しまして、教育委員会として、長瀬町立小・中学校の適正規模・適正配置基本方針及び基本計画の案を作成していきたいと考えています。作成に際しましては、町長、教育委員、関係各課などと協議をして案を定めたものを、議会をはじめ学校関係者、地域の皆さんに共通理解を図るために説明会を開催していきたいと考えております。

第二小学校の複式学級は、来年度まで迫っております。複式学級を解消することが早急にしなければいけない案件ですので、教育委員会としてなるべく早急に進められるよう計画を作りたいと考えております。

本日、委員の皆さまには、答申の写しを配布させていただきました。答申の内容につきましては、広報2月号に掲載し、ホームページにも載せる予定です。また、今後の取り組みにつきましては、町の広報紙やホームページ等で配信していきますので、委員の皆さまにおかれましては、進捗状況を見守ってくださいますよう、よろしくお願いいたします。

それでは、この会議の終了を持ちまして、委員委嘱期間が終了ということになります。令和2年度から令和3年度の2年にわたり、慎重にご協議いただいたことに感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

## 5 閉会（事務局）